

## 東京都中央卸売市場大田市場 北口立体荷捌場竣工

当社が建設を進めてきました大田市場北口立体荷捌場が、3月30日に竣工しました。当社の設計施工による卸売市場施設の実績は、これで全国8件となり、大田市場青果部内では、青果棟西口荷捌場・事務棟西側荷捌場に続き3棟目となります。

大田市場の主要な卸業者である東京青果株式会社は、首都圏という好条件の立地にある同市場での取扱量を増大させ、かつ鮮度保持機能を向上させるために、仲卸業者用の荷捌場建設を決定しました。当社は、お客様サイドに立ち、常に最適な技術提案ができる体制を備えており、本卸売市場におきましても豊富な経験を活かしたソリューションによって、事業計画策定から設計・施工までを請け負いました。

具体的には、同施設を立体化することで、既存の仲卸業者用荷捌場の3倍もの面積<sup>(1)</sup>を確保し、限られた用地での卸売市場全体の取扱量を大幅に拡大させました。

また、市場内にコールドチェーン対応施設を設けることで、鮮度の保持と効率的な物流の両立を実現しました。2階建ての同施設に対し、最適な能力の青果運搬専用の垂直搬送機とエレベータを設置することで、膨大な物量を迅速にハンドリングでき、取扱量を増大しつつ、1階建て施設と同等の物流効率を維持しました<sup>(2)</sup>。さらに2階部分の室内を15℃に保つ空調機能を備えた低温荷捌場を配置し、卸売場の入荷から低温荷捌場での仕分・出荷まで鮮度を損ねることなく商品を集配送することを可能としました。

これらの当社提案により、大田市場の鮮度保持機能と仕分・配送能力は、大幅に向上いたしました。

当社は、青果市場のシステム構築や施設設計といった豊富な実績をもとに、今後も、流通の分野でもエンジニアリング力を発揮し、新たな御提案を進めていくことで、社会に貢献してまいります。

### 【本件の概要】

1. 発注者 大田市場ロジスティクスセンター株式会社  
(東京青果(株)100%子会社、施設運営会社)
2. 工事名称 大田市場北口立体荷捌場建設工事
3. 建設場所 東京都中央卸売市場大田市場 (東京都大田区東海三丁目2番6号)
4. 施設仕様 地上二階建て、屋上車輦待機場  
鉄骨造 (一部鉄筋コンクリート造)  
延べ床面積：3万平方メートル



- (1) 既存荷捌場の延べ床面積の6,000平方メートルに対し、本施設は1万9,000平方メートル
- (2) 青果市場においては、荷姿の特性（大きさ・梱包材質・強度が不均一）や、単位時間当たりの物量が膨大なことから、一般的な自動運搬機械による2階以上への搬送が難しく、平屋式の荷捌場が好まれております。本施設の設計に際しては、必要十分な機能をもつパレット単位の垂直搬送機とフォークリフト対応のエレベータを設置することで、商品を安全かつ迅速に2階へと運搬可能にし、平屋の荷捌場に遜色ない物流効率を実現しました。

以上

---

本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

J F Eエンジニアリング株式会社 総務部広報室